

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2 0 0 0 - 0 9 5 0 8 2
起案日	平成 1 6 年 2 月 1 7 日
特許庁審査官	中村 豊 9 1 8 6 5 D 0 0
特許出願人代理人	佐藤 一雄 (外 3 名) 様
適用条文	第 2 9 条第 2 項、第 3 6 条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から 6 0 日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

<理由 1 >

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記 of 刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第 2 9 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・ 請求項 1 - 8
- ・ 引用文献等 1 - 3
- ・ 備考

各文献には、それぞれ本願と同様のものが記載されている。

そして、おおよその形状が同様である限り、請求項 1 に記載の関係式を満たすか否かは設計事項にすぎない。

また、垂直記録用の磁気ヘッドに応用することも容易になし得ることである。

なお、製造方法まで見ると文献 1 のものが最も近い。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開昭 5 0 - 0 6 6 2 1 9 号公報
2. 特開昭 5 0 - 1 2 9 0 0 5 号公報
3. 特開平 0 3 - 0 5 9 8 1 2 号公報

<理由 2 >

この出願は、明細書及び図面の記載が下記の点で、特許法第 3 6 条第 4 項及び

第6項第2号に規定する要件を満たしていない。

記

・請求項1に記載の関係式を満たすように正確に加工（制御）することができる
とは考えられない。また、どの程度の誤差のものまで本願発明に該当するかにつ
いて明確でない。

・特許請求の範囲に記載の「主面」の意味が不明確である。

先行技術文献調査結果の記録

- ・調査した分野 I P C 第 7 版 G 1 1 B 5 / 3 1
 D B 名
- ・先行技術文献

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。